



開所式でテープカットを行う関係者

TOPIC  
4  
3  
30

## 災害時の一時避難場所に

### ケアホーム春風「開所式」

社会福祉協議会（岸本秀彦会長）が運営する「ケアホーム春風」の開所式が行われ、岸本会長や棚野町長がテープカットを行い、施設の完成を祝いました。

春風では、地域密着型通所介護に加え、認知症対応型通所介護を新設し、4月1日から利用を開始します。

式では、岸本会長が「新たな施設は、地域活動のためのコミュニティの場として、また災害時には近隣住民の一時避難場所としても活用してほしい」とあいさつしました。

TOPIC  
5  
3  
30

## 一次産業に興味を持って

### 農協青年部協議会がマスク等を寄贈

釧路地区農協青年部協議会（對木賢雅会長）は、釧路管内全小学校の新1年生となる約1,800人に、マスク2枚とマスクケースを寄贈しました。

マスクは、同協議会がデザインした牛模様のものとホクレンから提供のあったマスクでポリエステル製。

この日は、對木会長の地元である茶路小学校を代表校として贈呈式を行い、對木会長が小林香織校長にマスク等を手渡しました。對木会長は「マスクを通じて、一次産業に興味を持ってほしい」と話していました。



マスク等はメッセージカードとともに封筒に入れて渡しました



山本部長(中央)から自由帳と防犯ブザーを受け取る齋藤校長(右)

TOPIC  
6  
4  
2

## 防犯ブザーと自由帳を寄贈

### 商工会青年部と女性部が寄贈

商工会青年部（山本哲平部長）と商工会女性部（高橋志保子部長）は、小学校の新入学児童の安全につなげようと、町内3校の新1年生（40人）に入学祝いを贈りました。入学祝いは自由帳と安全傘か防犯ブザー。

この日は、山本部長と商工会職員の大岡志穂さんが、<sup>まき</sup>齋藤超校長を訪れ、齋藤超校長に自由帳と防犯ブザーを手渡しました。齋藤校長は「防犯ブザーは、危険な場面に遭遇した際に、自ら身を守る手段として活用させていただきます」と感謝していました。